

水夢（水性塗料処理剤）使用方法説明書



無機系凝集剤「水夢（SUIMU）」

塗装資材の洗浄水やハケの洗い水などの「凝集処理」や、残塗料の「固化処理」が可能です。
排水は水と固形物に分離し、残塗料は固形化します。



処理前



凝集処理後

◆ 処理手順

【廃水処理（凝集分離）】

- 対象排水に「水夢」を粉体のまま添加します。
※ 凝集剤「水夢」は粉体のままご使用ください。
(水に溶かして使用すると、十分な効果が発揮されません。)

添加量の目安	2~5g/L
添加量は廃水内容によって変わってきます。	

- ひしゃくなどで攪拌します。(3~5分程度)
全体に行きわたるよう、よくかき混ぜます。
- 凝集物がみられ、水の透明度が確認できれば処理完了です。
凝集反応が確認できてもすぐには停止せず、さらに1分程度は混ぜてください。
凝集物が大きくなり、水の透明度が上がってきます。
- ろ紙や布等で固液分離
分離した水は水質等をご確認の上、下水道等へ放流して下さい。



手順1：水夢添加



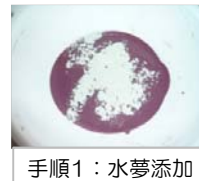
手順2：よく攪拌



手順4：ろ過

【残塗料処理（固化）】

- 残塗料に「水夢」を添加します。
添加量の目安 10%[塗料100gに対し10g]
- スプーンや棒などでよくかき混ぜます。
- おから状になれば完了です。



手順1：水夢添加



手順3：固化後

※ 処理水及び固形物は、処理状況をお確かめの上、適切に処分してください。分離、または固めた固形物が少量の場合、新聞紙等に包み可燃ごみとして処理できます。ただし、ごみとして出す場合はお住まい地域自治体の決まりに沿って処分ください。なお、工場等より大量に発生した固形物の処理については、専門業者に処分を依頼ください。

※ 取扱い上の注意

- 湿気厳禁。(直射日光、湿気を避けて保管して下さい。開封後はできるだけ空気を抜いて密封した状態で保管下さい。)
- 皮膚や粘膜に接触した場合には流水及び石鹸でよく洗浄して下さい。● 目に入った場合は直ちに清浄な流水で15分以上洗眼し、医師の手当てを受けて下さい。● 作業中は保護メガネ、防護マスク、ゴム手袋を着用して下さい。

*** 補助剤・便利グッズの紹介 ***

◆ 白濁・色残りの処理には…



【イオンゾプレーカー（陽イオン吸着剤）】

数種の無機鉱物を配合し、陽イオンの交換機能や吸着機能を持った弊社オリジナルの前処理剤です。エポキシ系廃液の処理に有効です。陽イオン等をとらえることで、白濁・色残りを解消します。

◆ さらに成分除去したい場合には…



【イメントキャッチャー（特殊吸着剤）】

数種類の特殊活性炭と吸着剤をブレンドした弊社オリジナルの吸着剤です。凝集処理前、もしくは凝集処理ろ過後に使用し、廃液中の成分及び色素を吸着除去します。

◆ 凝集後の固液分離には…



【簡易ろ過セット】

ロカシをセットし、凝集処理後の水を流し入れるだけで、容易に固液分離ができます。ろ過後は、コンテナごと天日乾燥が可能。軽くて持ち運び容易なため、現場等での使用に便利です。